

地域再生プロジェクトの実施結果調書

市町村名	訓子府町
------	------

1 地域再生プロジェクト実施結果（プロジェクト全体）

（3年計画のうち2年目）

実施主体	市町村名：訓子府町 民間団体名：		計 1 市町村 団 体
プロジェクト名：人づくり、モノづくり、元気なまちづくりプロジェクト			格差の分野：地域経済の格差
地域重点プロジェクトとの関連性	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	◆地域重点プロジェクト名 地域資源を生かした新たな観光の魅力づくりとプロモーション活動の推進 豊かな資源を生かしたオホーツク農業振興と体質強化	◆主な取組 ◎地域資源を生かした新たな観光の魅力づくり、◎農業経営全般の体質強化、◎「畑作経営」の体質強化、◎「畜産経営」の体質強化 ○地元食材を生かした食の魅力アップ ○地域農業を支える担い手の育成・確保、○環境保全型農業の推進 ○農産物の付加価値向上、○自給飼料基盤の有効活用
地域の課題及び地域再生プロジェクトの目標	◆ 地域の課題 本町は農業を基幹産業とする町で、名所・旧跡・景勝地や宿泊・受入れ施設などの観光資源が乏しく、観光面で条件不利地域にあるが、将来にわたって町民生活の安定化と地域社会経済を維持していくためには、原動力となる人づくり、資源活用型産業の創出、農林業という自然産業や地域特性を生かした交流推進を図ることが大きな課題となっている。 ◆ プロジェクトの目標 ①地域社会経済を支える人づくりと担い手確保、②農業農村資源等の活用、異業種連携による深みと広がりのある産業づくり、③地域イメージアップやブランド形成などによる町外者の入込み増加を図るなど元気な交流のまちづくり		
取組の成果	住民等の評価 ①子どもも含め幅広い世代を対象とした人材育成事業や町民の主体的な活動に対する支援などが好評を得ている。②「農業の町」であるということを町民が再認識し、後継者確保や生産基盤の確立、地産地消、農業資源活用など農業の高次化などに向け、町民の主体的な行動も起きつつあり、今後の発展に対する期待の声も多い。 計画に対する達成度 人材育成や産業振興をはじめ地域づくりなどに対する町民の主体的で積極的な行動が起きつつあり、達成度は高い。		
取組の成果	具体的な効果 ①子どもも含めた幅広い人づくりや交流事業実施により、地域ぐるみの取り組みにつながった。②町民参画型事業を行ったことにより、町民交流が活性化するとともに、まちづくりへの関心・意欲が高まってきた。⇒住民参画ビジョン策定。②本プロジェクトが直接、間接的に地域振興に結びつく町民行動を促した。⇒チャレンジショップの開店、フリーマーケットの開催、馬鈴しょ優良品種「スノーマーチ」の定着化と消費拡大運動の展開、にんにく産地形成への取組開始、地元農産物を活用した食のメニューの提供（ビストロ訓子府の開催）、町内農業者等の交流連携、ファーマーズマーケットの開業、町民提案事業の実現（乗合タクシー試験運行など）など。		
取組の成果	交付金支援期間終了時の成果目標に対する現時点での達成状況 観光入込客数 …H19: 68.7 千人⇒H20: 61.5 千人⇒H21: 70.3 千人 ⇒H22: 72.0 千人 (目標～H23: 74.0 千人) 農業生産額…H18: 10,750 百万円⇒H21: 13,000 百万円 (H23 目標 11,000 百万円)		

プロジェクト推進上の課題・問題点

課題点等

①事業継続あるいは新規事業着手に伴う財源の確保、②新規学卒者の町外流出と人口自然減、さらに商店の後継者不在など、町の将来性を左右する人口問題が深刻化、③経済のグローバル化に対応できる農業農村の確立、④観光資源が乏しい現実を踏まえ、農業農村資源の活用などによる交流人口の拡大、⑤地域主権に対応した住民自治、町民参加のまちづくり

課題を踏まえた今後の展開

①ソフト事業に活用可能な基金造成等、②ア. 中核都市と隣接した立地条件を活かした定住促進(夜間人口確保対策、定住を促す魅力あるまちづくりなど)、イ. 町のブランドや特色を活かした交流活性化施策への取り組み、エ. 消費実態を踏まえた商店街の将来ビジョンを明確にし、地域に見合った商業戦略への取り組み、③農業後継者の確保・担い手育成、農産物等の生産振興と産地ブランド形成、農業技術の高度化、クリーン農業・エコ農業など特色ある農業の展開、④農畜産物の直売・加工販売・特色あるメニュー作りなど、農業の高次産業化と農商工連携による新たな観光資源開発や交流機会の創出、⑤住民参画ビジョンの具現化、町内会などコミュニティ団体との連携、町民自らが企画する活動への支援、など

5	食の安心・安全基盤づくり事業	H21	全体計画	1,300					1,300			750
			初年度(H21)	219					219			100
	町、農業振興連絡協議会(公)	H23	2年度目(H22)	481					481			200
			3年度目(H23)	600					600			300
6	地域資源活用事業	H21	全体計画	4,015			2,164		400	1,451		2,100
			初年度(H21)	1,240			1,150		90			1,200
	町、きたみらい農協、訓子府町商工会、訓子府町産業観光振興協議会	H23	2年度目(H22)	1,775			464		310	1001		700
			3年度目(H23)	1,000			550			450		200
7	まちづくり委員会活動事業	H21	全体計画	2,251			600		1,561	90		1,300
			初年度(H21)	727					727			700
	町、町内会連絡協議会(住)	H23	2年度目(H22)	712			100		522	90		300
			3年度目(H23)	812			500		312			300
計	事業数[7]		全体計画	26,554			13,214		8,941	4,384	15	15,700
			初年度(H21)	7,810			5,229		2,566		15	7,000
			2年度目(H22)	10,132			3,765		3,483	2,884		5,700
			3年度目(H23)	8,612			4,220		2,892	1,500		3,000

(2) 実施内容について

No	事業名	計画内容	年次	実施状況	効果・課題	今後の展開
1	姉妹町交流事業	人・産業・文化などさまざまな交流を通じて交流人口の拡大と地域のイメージアップを図る。※交流事業の大きな柱となる事業であり、H21 から産業交流、H22 から一般町民交流を追加	初年度(21)	高知県津野町との小学生短期交換留学、産業交流等	【効果】 地域理解の向上、地域愛の醸成、交流人口の拡大、農産物の消費拡大、町のイメージアップなど 【課題】 町民交流の促進、高知県への町のアピール(交流対象の拡大)	◆町民レベルでの交流促進 ◆産業交流のさらなる活発化 高知市内アンテナショップでの物販等
			2年度目(22)	小学生の短期交換留学、産業イベントへの参加、物産交流、一般町民交流(21人)	【効果～追加分】 町民の相互理解が深まった 【課題】 高知県への町のアピール(交流対象の拡大)	
			3年度目(23)			
2	元気なまちづくり総合事業	商品開発や新規事業への取り組み、地域PR活動、地域協働事業など、町民が自ら提案する事業に対する立ち上げを支援。また、事業の審査も町民代表者で行う。	初年度(21)	特産品販売所の設置、地域交流拠点形成、葬儀サポート事業開始、子どもまつりの開催、食の伝承「おばあちゃんの知恵袋」開催、町民企画イベント(秋の子どもまつり、産地情報発信事業)、地域活性化システム研修参加	【効果】 地域力の向上、地元経済活性化、世代間交流の活性化、地域理解及び農業理解の深まりなど 【課題】 世代間・異業種間などを通じた町民交流や町民力の発揮と行政とのパートナーシップによる地域づくり活動の定着化	◆産消協働の推進 ◆子どもから大人まで世代を超えた町民交流のさらなる促進 ◆町民との協働によるまちづくり ◆元気なまちづくり総合補助制度の継続
			2年度目(22)	ファーマーズマーケットの立上げ支援、まちづくり先進地視察研修(職員)、イメージアップリーフレット作成、子どもまつり開催、写真を活用したまちづくり講座と写真展の開催、食の伝承事業、	【効果～追加分】 地産地消を通じた地域内外の交流の活発化、まちづくり推進力の向上 【課題】 世代間・異業種間などを通じた町民交流や町民力の発揮と行政とのパートナーシップによる地域づくり活動の定着化	
			3年度目(23)			

No	事業名	計画内容	年次	実施状況	効果・課題	今後の展開	
3	担い手育成事業	産業後継者育成や地域の人材確保のため、町民等が参画し、企画立案から事業実施まで行う取り組みや農業青年が農業理解やイメージアップなどに取り組む活動に対し補助。	初年度(21)	農業担い手支援員活動支援、農業実習生・農村交流体験学生の受け入れ、農業生産法人育成支援、農業後継者等の国内外研修実施、産業後継者の国内研修事業の実施(置戸町との共同事業)、農業後継者グループの活動支援など	【効果】 担い手支援体制の強化、町農業に対する理解の深まり、産業後継者及び地域の担い手の育成、青年層における連帯感や地域貢献意欲の醸成 【課題】 後継者の配偶者対策、酪農部門の労働力確保、農商工連携強化と広がりのある産業創出		
			2年度目(22)	農業担い手支援員活動支援、農業実習生・酪農実習生の受け入れ、農業生産法人育成支援、農業後継者等の国内研修等の実施、産業後継者の国内研修事業の実施(置戸町との共同事業)、4Hクラブ活動支援、町内青年の研修活動支援など	【効果～追加分】 酪農業の労働力確保 【課題】 後継者の配偶者対策、農商工連携強化と広がりのある産業創出		
			3年度目(23)				◆農業担い手支援員の活動促進 ◆農業担い手研修の充実 ◆異業種交流の促進
4	農産物加工指導事業	農産物加工指導の専門家による農産加工講習会を開催し、新たな加工品の開発、特色ある食のメニューづくりなど、食の観光づくりに結びつく事業を実施	初年度(21)	加工指導員配置による地場農産物を活用した特色あるメニュー開発と加工指導の実施	【効果】 地場農産物を活用したメニューの普による農村生活の充実化と地産地消に対する理解の深まり 【課題】 地産地消の発展的取り組み(他のプロジェクト事業との連携)	◆「食の安心・安全基盤づくり事業」との連携による地産地消などを内容とする交流プロジェクト事業の実施	
			2年度目(22)				
			3年度目(23)				

No	事業名	計画内容	年次	実施状況	効果・課題	今後の展開
5	食の安心・安全基盤づくり事業	大学との連携により、食の安全・安心基盤づくり、潜在的な農業資源活用の発掘研究を実施	初年度(21)	北大訓子府サテライトの設置と農業者との交流等	【効果】 サテライト研究を通じた地域農業問題の認識 【課題】 農業者意識の把握、農商工連携による地産地消の拡大と交流人口発掘	
			2年度目(22)	北大サテライト研究員・農産物加工指導員・農業者との連携による地産地消・食等をテーマに交流プロジェクトへの取り組み(農業者アンケート、農業者間の意見交換会・座談会の開催)	【効果～追加分】 農業者間の連携づくり、農業の高次化への取り組み意識高揚 食育活動組織「野菜倶楽部」の立ち上がり 【課題】 農業者意識の把握、農商工連携による地産地消の拡大と交流人口発掘	
			3年度目(23)			◆農業者たちの構想具現化に向けたバックアップ
6	地域資源活用事業	農林業バイオマスの利活用による地域循環型まちづくりの促進や地域資源活用型の新たな観光(交流人口拡大)開発などの調査研究と取り組み支援	初年度(21)	環境保全型農業の推進(リーフレット作成)、芋優良品種(スノーマーチ)定着促進(PR活動、加工品づくり)、観光物産活性化(飲食店マップ作成、ホームページ作成)、道内外における観光物産PR	【効果】 町及び地元農業のイメージアップ、特産農産物の定着化、飲食店の活性化、農商工連携の促進等 【課題】 農商工の連携強化、特色ある食のメニュー開発など、地域資源のさらなる活用と観光開発 ※農林業バイオマスの利活用については、新エネルギー関係プロジェクト(緑の分権改革推進事業の活用)で別途実施中	
			2年度目(22)	クリーン農業の推進、芋優良品種の定着促進、PR用農産物加工品(芋焼酎)の開発、産業観光パンフレット作成、都市住民への特産物等PR、など	【効果～追加分】 町民力の向上 【課題】 農商工の連携強化、特色ある食のメニュー開発など、地域資源のさらなる活用と観光開発	
			3年度目(23)			◆特産農産物の消費拡大 ◆特色あるメニュー開発、農畜産物加工販売 ◆新たな農業ブランドの開拓

No	事業名	計画内容	年次	実施状況	効果・課題	今後の展開
7	まちづくり委員会活動事業	町民組織である「まちづくり委員会」(43名)による先進事例研究や本町のまちづくり分析と提言などの活動、また、まちづくり委員会からの提言に基づく、住民参画ビジョンの策定と住民参画によるまちづくりの実践、さらに提言事業の具現化	初年度(21)	まちづくりアドバイザーの配置、まちづくり委員会の開催(9回)、先進地調査、まちづくり提言(2回)など	【効果】 住民自治への理解浸透、まちづくり意欲の醸成 【課題】 まちづくり委員会から住民参画の仕組みを具体化すべきとの提言があり、まちづくり委員会が発展的に解散し、新たな組織で活動することとなったため、事業名を変更し、住民参画ビジョン策定と実践に取り組む	◆住民参画型のまちづくり推進 ◆まちづくりアドバイザー招致 ◆限界集落対策の検討
			2年度目(22)	まちづくりアドバイザー招致、住民参画ビジョンの策定、まちづくり推進会議の立ち上げ、まちづくり委員会提言事業の具現化(町内移動交通システムの構築、地産地消の推進)、地域主権に対応した住民自治実現に向けた研究活動支援	【効果～追加分】 町民のまちづくり意欲の向上 【課題】 住民参画のさらなる推進 限界集落など、地域内格差の解消	
			3年度目(23)			